

JAPAN SOUVENIR  
**Lucky Drop**  
旅の思い出を詰め込んだカプセルフィギュア  
**ラッキードロップ**  
「みちのくフィギュアみやげ第3弾」発売!



株式会社 JR 東日本リテールネット（本社：東京都新宿区西新宿／代表取締役社長：高橋 眞）は、国内および海外からの観光客をターゲットとしたオリジナルカプセルフィギュア「LuckyDrop（ラッキードロップ）」の新シリーズとして、「みちのくフィギュアみやげ第3弾」を1月28日（月）より発売いたします。

日本ならではの文化や各地の魅力を、高い造形技術で世界的に有名な株式会社海洋堂が精巧に再現。小さなカプセルに旅の思い出を詰め込みました。今回は、国宝の「中尊寺金色堂」や今年3月にリアス線が開業する「三陸鉄道」、山形の夏を彩る「花笠踊り」など、東北6県の郷土色豊かな名物を全7種のラインナップで発売いたします。

ラッキードロップは駅構内に設置されるカプセル自販機他、NewDays・BOOK EXPRESSなどのエキナカ店舗でもお買い求めいただけます。

旅の記念や親しい方へのお土産に、ぜひご利用ください。

カプセル自販機  
(イメージ)



◆商品概要

- 【発売日】 1月28日（月）（※自販機・店頭での準備が出来次第発売）
- 【販売エリア】 東北6県（青森・岩手・秋田・宮城・山形・福島）のJR東日本主要駅（※一部首都圏でも発売）
- 【販売価格】 500円（税込）

上段左から：中尊寺金色堂（中尊寺許可済）／せんべい汁／歌川国芳「日の出之松島」  
下段左から：花笠踊り／三陸鉄道（三陸鉄道商品化許諾済）／横手のかまくら（横手市観光協会提供）／赤べこ

「みちのくフィギュアみやげ」第3弾ラインナップ（全7種）



**青森県** **せんべい汁**（原型製作：寺岡邦明）

青森県八戸市周辺の郷土料理。鶏肉やサバで出汁をとった鍋に汁専用の南部せんべいを割り入れ、野菜や豆腐とともに煮込んで食べる。江戸時代後期の飢饉や凶作で米不足となった八戸市周辺（南部）では、麦・そばの食文化が発達。そこから小麦粉原料の南部せんべいが生まれ、食べ方のひとつとしてせんべい汁が根付いた。



**岩手県** **中尊寺金色堂**（原型製作：市原俊成）

1124年、奥州藤原氏初代清衡公が上棟した岩手県・中尊寺金色堂。仏教美術の円熟期とされる平安時代末期の工芸技術が集約され、夜光貝の螺鈿細工など凝った意匠で極楽浄土が表現されている。須弥壇の中心の阿弥陀如来は両脇に観音勢至菩薩、六体の地藏菩薩、持国天、増長天を従えており、他に例のない仏像構成も特徴。



**岩手県** **三陸鉄道**（原型製作：マツオカステン）

岩手県の三陸鉄道沿いを走る三陸鉄道。2011年の東日本大震災津波で甚大な被害を受けたが、2014年4月に全線復旧。線路は津波対策を考え建設されており、被災時は築堤が防潮堤となって住民被害が軽減したことから、現在も同じルートで運行中。そして2019年3月末にJR山田線（釜石～宮古間）の移管を受け、リアス線として運行予定。



**秋田県** **横手のかまくら**（原型製作：かたやまひろし）

横手のかまくらは、雪国秋田ならではの水神様を祀る小正月行事。かまくらの中に子供たちが入って甘酒などをふるまう。そのメルヘンな世界観はドイツの建築家ブルーノ・タウトが著書で絶賛したほど。開催地である横手市は、商家の街並みが楽しめる増田町（重要伝統的建造物群保存地区）や雪まつり・梵天でも有名。



**宮城県** **歌川国芳「日の出之松島」**（原型製作：村田明玄）

武者、妖怪、猫などを描いて幕末に絶大な人気を博した浮世絵師・歌川国芳が、日本三景・宮城県松島の日の出を描いた作品。松島湾に浮かぶ大小の島々と日の出のコラボレーションを国芳らしいデフォルメで表現している。国芳の風景画では東京スカイツリー®を予言したとされる「東都三ツ股の図」が有名だが、こちらも隠れた良作。



**山形県** **花笠踊り**（原型製作：寺岡邦明）

山形県を代表する文化で、威勢の良い「ヤッショ、マカショ！」の掛け声と躍動感が人気の花笠踊り。花笠にあしらわれているのは、山形が一大産地の紅花。発祥は諸説あるが、大正8年に尾花沢市で徳良湖築堤工事が行われ、その際の土突き唄（土台を固める際に唄う）に合わせて笠を廻して即興で踊ったものが原型とされる。



**福島県** **赤べこ**（原型製作：田熊勝夫）

赤く塗った張り子の首振り牛で、福島県・会津の郷土玩具。戦国武将・蒲生氏郷が殖産振興のために招いた技術者から伝わったのが始まりで、平安時代に蔓延した疫病を払った赤い牛が由来とされている。子供の厄よけのお守りとして重宝されており、ユーモラスな表情とゆらゆらとした首の動きは海外でも人気に。